

令和4年度行政事業レビューシート（サマリー・試行版）（財務省）

事業名	大型X線検査装置整備等経費		担当部局	関税局	作成責任者				
事業開始年度	平成12年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	監視課 監視課長 西川 健士				
事業の目的 (3行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の密輸事犯の巧妙化、多様化に対応した取締体制の整備などを図ることにより、不正薬物や銃砲等の社会悪物品、大量破壊兵器等のテロ関連物資等の効果的な水際取締りを図る。 ・輸入申告時における申告外物品の発見等により、適正な関税等の賦課・徴収を図る。 ・検査機器を活用した迅速かつ的確な検査の実施により、国際物流の迅速化・円滑化を図る。 								
現状・課題 (現状把握・課題)	<p>国内で乱用されている不正薬物及び銃砲等は、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、税関における令和3年の不正薬物全体の摘発件数は833件と前年比12%増加しており、押収量は昨年に比べ減少したものの、6年連続で1トンを超えている。また、覚醒剤の摘発件数は95件と前年比32%増加、押収量は約912キロと前年比12%増加しており、これは薬物乱用者の通常使用量で約3,040万回分、末端価格にして約547億円に相当し、我が国への不正薬物の流入が極めて深刻な状況となっている。</p> <p>このような中、海上貨物の取り扱いが急増しており、大型X線検査装置を活用した水際の効果的・効率的な取締りが極めて重要となっている。</p>								
事業概要 (5行程度以内)	<p>大型X線検査装置は、コンテナ貨物、自動車やモーターボート、大型機械等の貨物に対する水際取締り及び物流の円滑化の両立を図るため配備しているものであり、通常のX線検査装置では透過することができない検査対象貨物を破壊することなく、隠匿された不正薬物等の有無を的確かつ迅速に確認するために活用している。</p>								
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
	予算の状況	当初予算	2,543	2,187	2,301	2,753	3,111		
		補正予算	-	-	229	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	76	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	▲76	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計	2,543	2,187	2,454	2,829	3,111			
	執行額	2,413	2,069	2,222	-	-			
執行率(%)	95%	95%	91%	-	-				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合	95%	95%	88%	-	-				
活動内容 (アクティビティ)	大型X線検査装置等を活用するための整備、維持管理								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	機器の計画的かつ効果的・効率的な配備・活用に努める	大型X線検査装置の設置台数	活動実績	台	16	16	16	-	-
成果目標及び成果実績 (初期アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 4年度
	大型X線検査装置による非違発見件数を前年度より向上させる。	大型X線検査装置による非違発見件数 ※4年度の目標値については、前年度実績より向上を目指していることから、前年度実績を記載。	成果実績	件	795	677	611	-	-
			目標値	件	858	795	677	-	611
			達成度	%	92.7	85.2	90.3	-	-
成果目標と成果指標の設定理由及び設定根拠①-1	<p>理由：上記指標には、大型X線検査装置を活用したことによる申告外物品の発見や不正薬物の摘発実績が含まれており、本事業の目的である「効果的な水際取締り」、「適正な関税等の賦課・徴収」、「国際物流の迅速化・円滑化」に寄与するものであるため。</p> <p>出典：関税局監視課調べ</p>								
成果目標及び成果実績 (最終アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 13年度
	不正薬物の水際押収量の割合 (不正薬物のうち覚醒剤) (注)国内全押収量に占める税関関与分の割合。関係機関による実績等外的要因による変動が大きいため、当該年を含めた過去5年間の平均値を記載。	過去5年の平均より増加	成果実績	%	98	97.9	96.8	-	-
			目標値	%	99.1	98.7	98.5	98.1	100
			達成度	%	98.9	99.2	98.3	-	-
成果目標と成果指標の設定理由及び設定根拠①-2	<p>理由：国内で乱用されている不正薬物のうち、覚醒剤については、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、大型X線検査装置の活用等を通じて、税関においてより多くの密輸を阻止できているものと類推されるため。</p> <p>出典：政5-3-2-A-1</p>								
最終的に目指す姿 (インパクト)	税関の3つの使命である「安全・安心な社会の実現」、「適正かつ公平な関税等の賦課徴収」、「貿易円滑化の推進」を果たすこと。								

令和4年度行政事業レビューシート（試行版）（財務省）

事業名	大型X線検査装置整備等経費			担当部局庁	関税局	作成責任者	
事業開始年度	平成12年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	監視課	監視課長 西川 健士	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	関税法(67条等)			関係する 計画、通知等	-		
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費		
事業の目的 (3行程度以内)	・近年の密輸事犯の巧妙化、多様化に対応した取締体制の整備などを図ることにより、不正薬物や銃砲等の社会悪物品、大量破壊兵器等のテロ関連物資等の効果的な水際取締りを図る。 ・輸入申告時における申告外物品の発見等により、適正な関税等の賦課・徴収を図る。 ・検査機器を活用した迅速かつ的確な検査の実施により、国際物流の迅速化・円滑化を図る。						
現状・課題 (現状把握・課題 (可能な限り定量 データを記載))	国内で乱用されている不正薬物及び銃砲等は、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、税関における令和3年の不正薬物全体の摘発件数は833件と前年比12%増加しており、押収量は昨年比に比べ減少したものの、6年連続で1トンを超えている。また、覚醒剤の摘発件数は95件と前年比32%増加、押収量は約912キロと前年比12%増加しており、これは薬物乱用者の通常使用量で約3,040万回分、末端価格にして約547億円に相当し、我が国への不正薬物の流入が極めて深刻な状況となっている。 このような中、海上貨物の取り扱いが急増しており、大型X線検査装置を活用した水際での効果的・効率的な取締りが極めて重要となっている。						
事業概要 (5行程度以内。別 添可)	大型X線検査装置は、コンテナ貨物、自動車やモーターボート、大型機械等の貨物に対する水際取締り及び物流の円滑化の両立を図るため配備しているものであり、通常のX線検査装置では透過することができない検査対象貨物を破壊することなく、隠匿された不正薬物等の有無を的確かつ迅速に確認するために活用している。						
実施方法	直接実施						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	2,543	2,187	2,301	2,753	3,111
		補正予算	-	-	229	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	76	-
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 76	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
	計	2,543	2,187	2,454	2,829	3,111	
	執行額	2,413	2,069	2,222	-	-	
	執行率 (%)	95%	95%	91%	-	-	
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	95%	95%	88%	-	-		
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由			
	借料及び損料	2,036	2,167	令和元年度から令和2年度における主な減額理由としては、施設の賃貸借料の減によるものである。			
	雑役務費	611	480	令和2年度から令和3年度における主な増額理由としては、施設の設備補修費の増によるものである。			
	備品費	0	321	令和4年度から令和5年度における主な増額理由としては、コンテナ貨物放射線検出器整備経費の増によるものである。			
	光熱水料	92	128	「重要政策推進枠」321			
	通信運搬費	13	14				
	消耗品費	1	1				
	計	2,753	3,111				

活動内容① (アクティビティ)		大型X線検査装置等を活用するための整備、維持管理								
活動目標及び活動実績① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
		機器の計画的かつ効果的・効率的な配備・活用に努める	大型X線検査装置の設置台数	活動実績	台	16	16	16	-	-
				当初見込み	台	16	16	16	16	-
単位当たりコスト		算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
		大型X線検査装置1台あたりの年間平均コスト (執行額/設置台数)		単位当たりコスト	百万円(税抜)	133	118	126	153	
		※ 4年度活動見込みについては、過去3年の執行率の平均を4年度予算に乗じて算出		計算式	百万円/台	2,134/16	1,881/16	2,020/16	2,453/16	
成果目標及び成果実績①-1 (初期アウトカム)		定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 4年度
		大型X線検査装置による非違発見件数を前年度より向上させる。 ※ 4年度の目標値については、前年度実績より向上を目指していることから、前年度実績を記載。	大型X線検査装置による非違発見件数	成果実績	件	795	677	611	-	-
				目標値	件	858	795	677	-	611
				達成度	%	92.7	85.2	90.3	-	-
成果目標と成果指標の設定理由及び設定根拠(根拠として用いた統計・データ名(出典)含む)①-1		理由:上記指標には、大型X線検査装置を活用したことによる申告外物品の発見や不正薬物の摘発実績が含まれており、本事業の目的である「効果的な水際取締り」、「適正な関税等の賦課・徴収」、「国際物流の迅速化・円滑化」に寄与するものであるため。 出典:関税局監視課調べ								
成果目標及び成果実績①-2 (最終アウトカム)		定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 13年度
		不正薬物の水際押収量の割合 (不正薬物のうち覚醒剤) (注)国内全押収量に占める税関関与分の割合。関係機関による実績等外的要因による変動が大きいいため、当該年を含めた過去5年間の平均値を記載。	不正薬物の水際押収量の割合 (不正薬物のうち覚醒剤) 過去5年の平均より増加	成果実績	%	98	97.9	96.8	-	-
				目標値	%	99.1	98.7	98.5	98.1	100
				達成度	%	98.9	99.2	98.3	-	-
成果目標と成果指標の設定理由及び設定根拠(根拠として用いた統計・データ名(出典)含む)①-2		理由:国内で乱用されている不正薬物のうち、覚醒剤については、そのほとんどが海外から密輸入されたものであるところ、大型X線検査装置の活用等を通じて、税関においてより多くの密輸を阻止できているものと類推されるため。 出典:政5-3-2-A-1								
最終的に目指す姿(インパクト)		税関の3つの使命である「安全・安心な社会の実現」、「適正かつ公平な関税等の賦課徴収」、「貿易円滑化の推進」を果たすこと。								
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載										チェック
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	政策目標5:貿易の秩序維持と健全な発展							
		施策	政策目標5-3:関税等の適正な賦課及び徴収、社会悪物品等の密輸阻止並びに税関手続における利用者利便の向上	政策評価書URL	https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/fy2021/evaluation/2/2021hyouka11.pdf https://www.mof.go.jp/about_mof/policy_evaluation/mof/fy2022/analysis/2/022bunseki11.pdf					
	取組事項	分野:	-							
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-							
表	2022	該当箇所	-							

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	・良好な治安を確保するため、不正薬物や銃砲等の社会悪物品、大量破壊兵器等のテロ関連物資等の効果的な水際取締りを図る。 ・不適正な申告を是正し、適正な関税等の賦課・徴収を図る。 ・検査機器を活用した迅速かつ的確な検査の実施により、国際物流の迅速化・円滑化を図る。 上記を目的としており、国民や社会のニーズを反映したものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	関税法に基づき実施するものであり、国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	国民の安全・安心を確保するための事業であり、優先度が高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	契約にあたっては、1.一般競争入札を実施、2.再リース契約を行う場合には、公募を実施し、競争入札への参加確認、3.少額随意契約については、複数者からの見積もりを徴取することなどにより、競争性を確保している。 一般競争入札を実施した結果、一者応札となった契約は、機器等の故障修繕等の調達にあたり、応札者がメーカーのみの一者だったこと等によるものである。 また、競争性のない随意契約については、第1種放射線取扱主任者試験受験について随意契約を行ったものである。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	調達に当たっては、競争性の確保や必要最低限の修繕に限定するなどコスト削減に努めている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	機器の運用に必要な契約に限定している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) 繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	機器の更新に当たっては、配備場所の状況を踏まえた上で、仕様変更等を行い、予算の効率的な執行に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	令和3年度における成果実績は、成果目標である前年度の非違発見件数と比べ僅かに減少したものの概ね目標を達成している。引き続き、成果目標の達成を目指す。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	当該機器がない場合、コンテナから貨物を取り出して検査を行うこととなるが、機器を活用することにより、貨物を取り出すことなく検査可能となるため、時間やコストの削減に繋がっている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	貨物量の多い港へ大型X線検査装置を効果的に配備しており、見込みに見合ったものである。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	検査対象貨物を破壊することなく、隠匿された不正薬物等の有無を的確かつ迅速に確認するために活用しており、大型X線検査装置を端緒として不正薬物等を摘発している。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果		・令和3年度における大型X線検査装置による非違発見件数は、611件となっており、成果目標である前年度の非違発見件数と比べ僅かに減少したものの概ね目標を達成している。 ・令和3年に税関が摘発した覚醒剤等の不正薬物は、833件、約1,138kgとなっており、また、平成29年～令和3年における我が国の不正薬物の押収量に占める水際押収量の割合は86.7%と、水際での摘発が大半を占めている中、大型X線検査装置は、コンテナ貨物、自動車、モーターボート、大型機械等の貨物に対する水際取締り及び物流の円滑化の両立を図るため配備しているものであり、隠匿手口が巧妙化する中、通常のX線検査装置では透過することができない検査対象貨物を破壊することなく、隠匿された不正薬物等の有無を的確かつ迅速に確認するために必要なものである。 ・機器の更新の際には、配備場所の状況を踏まえた上で仕様を決定している。また、一般競争入札を実施することにより、競争性の確保に努めている。
	改善の方向性		・今後も、効率的な検査装置の配置とするため、機器等の更新時期に合わせて検査を必要とする貨物量の多い港への重点配備など最適な配置に努める。

外部有識者の所見

外部有識者による点検対象外である。

行政事業レビュー推進チームの所見

事業内容の一部改善の

引き続き、コスト削減に努めつつ、円滑な通関と効率的な検査体制の両立に努める。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

縮減

執行実績を踏まえた保守経費の削減を反映した。(反映額: ▲12百万円)

備考

○ 平成24年度 公開プロセス対象
 <レビューシート番号・事業名>
 001 大型X線検査装置整備等経費

<結果>
 事業内容の一部改善

<取りまとめコメント>

今後も、効率的な検査装置の配置とするため、機器等の更新時期に合わせて検査を必要とする貨物量の多い港への重点配備など最適な配置の検証や効果検証のあり方の検討を行うなど、引き続き可能な限りコスト削減等の工夫に努める。

<対応状況>

機器の更新に際し、配備される港の貨物取扱量に応じ、機器の仕様の見直しを図り、機器リース経費の削減を反映した。

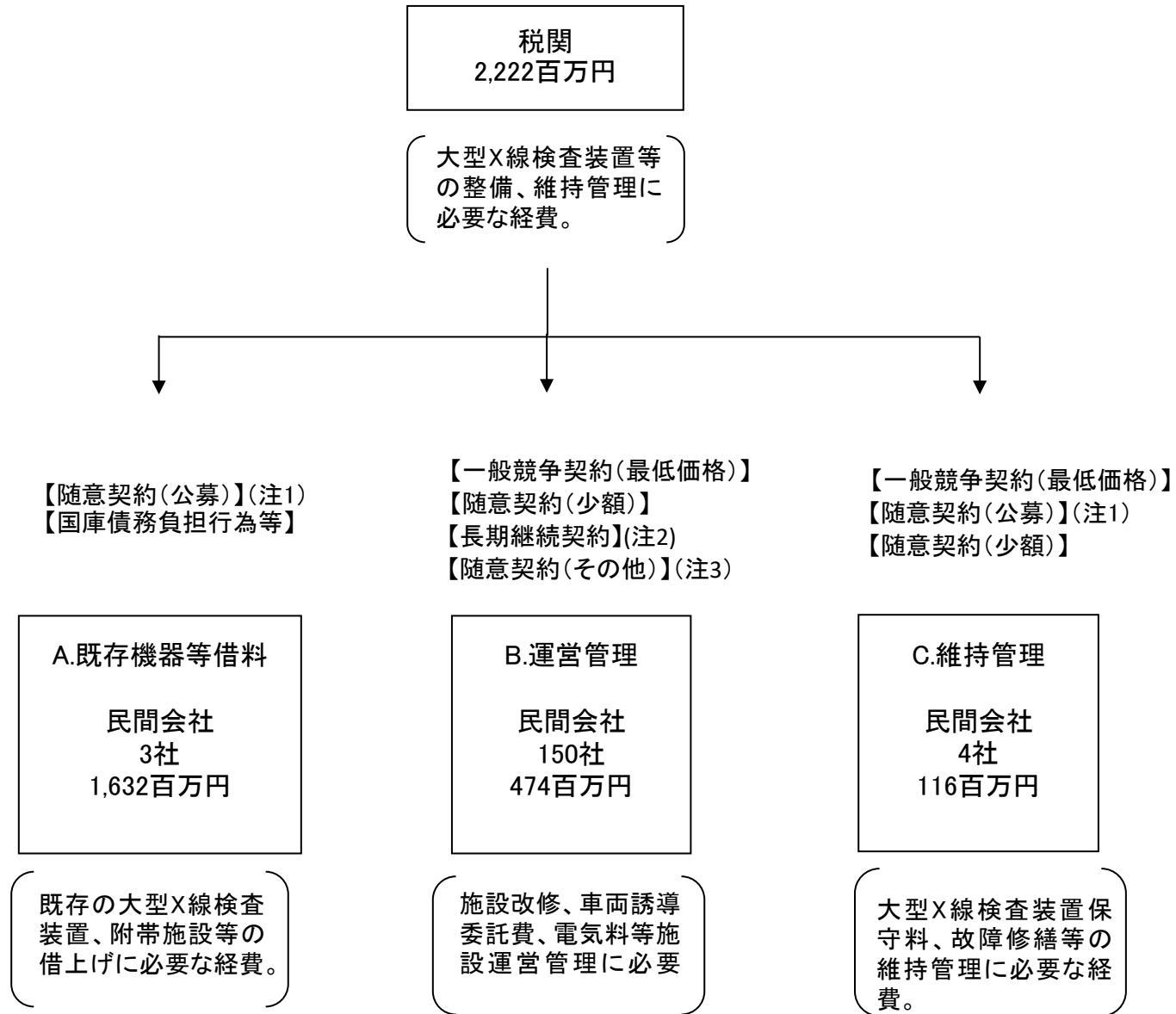
また、機器の更新に係る期間短縮に向けた検討を実施し、調達手続き等の見直しを行い、機器停止期間の短縮(1~3月)を図った。

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度	36			
平成24年度	1			
平成25年度	30			
平成26年度	29			
平成27年度	28			
平成28年度	26			
平成29年度	26			
平成30年度	28			
令和元年度	財務省 - 0028			
令和2年度	財務省 0029			
令和3年度	2021 財務 20 0025			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



- (注1) 既存機器等借料の「随意契約(公募)」については、導入時に一般競争入札を行っているが、リース期間の再リース契約等について、「公募」を行ったものである。
維持管理の「随意契約(公募)」については、機器等の修繕業務等を「公募」でメーカー以外に対応できる者がいないか確認を行ったものである。
- (注2) 運営管理の「長期継続契約」については、会計法第29条の12の規定に基づき、翌年度以降にわたり、電気通信役務等について、その供給又は提供を受ける契約を締結したものである。
- (注3) 運営管理の「随意契約(その他)」については、第1種放射線取扱主任者試験受験について随意契約を行ったものである。
- (注4) 各ブロックごとに百万円未満四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.既存機器等借料			B.運営管理		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
機器借料	株式会社IHIファイナンスサポート (既存機器に係るリース契約)	1,131	施設修繕	有限会社野崎電気商会 (空調設備更新)	48	
計		1,131	計		48	
	C.維持管理			D.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
点検保守	イービストレード株式会社 (随時保守)	43				
計		43	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (3年度国庫債務負担行為)	141	随意契約 (公募)	-	-	
2	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (3年度国庫債務負担行為)	136	随意契約 (公募)	-	-	
3	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (30年度国庫債務負担行為)	130	国庫債務負担 行為等	-	-	
4	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (30年度国庫債務負担行為)	129	国庫債務負担 行為等	-	-	
5	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (30年度国庫債務負担行為)	127	国庫債務負担 行為等	-	-	
6	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (元年度国庫債務負担行為)	121	国庫債務負担 行為等	-	-	
7	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (2年度国庫債務負担行為)	118	国庫債務負担 行為等	-	-	
8	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (2年度国庫債務負担行為)	116	国庫債務負担 行為等	-	-	
9	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (2年度国庫債務負担行為)	32	国庫債務負担 行為等	-	-	
10	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (2年度国庫債務負担行為)	26	国庫債務負担 行為等	-	-	
11	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (2年度国庫債務負担行為)	26	国庫債務負担 行為等	-	-	
12	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約 (2年度国庫債務負担行為)	18	国庫債務負担 行為等	-	-	
13	株式会社IHIファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約	9	随意契約 (公募)	-	-	
14	三菱HCキャピタル株式会社	4010001049866	既存機器に係るリース契約 (29年度国庫債務負担行為)	140	国庫債務負担 行為等	-	-	
15	三菱HCキャピタル株式会社	4010001049866	既存機器に係るリース契約 (29年度国庫債務負担行為)	136	国庫債務負担 行為等	-	-	
16	三菱HCキャピタル株式会社	4010001049866	既存機器に係るリース契約 (29年度国庫債務負担行為)	117	国庫債務負担 行為等	-	-	
17	三菱HCキャピタル株式会社	4010001049866	既存機器に係るリース契約 (元年度国庫債務負担行為)	2	国庫債務負担 行為等	-	-	
18	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	付帯施設に係るリース契約 (2年度国庫債務負担行為)	87	国庫債務負担 行為等	-	-	
19	三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社	1010001146146	付帯施設に係るリース契約 (2年度国庫債務負担行為)	18	国庫債務負担 行為等	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有限会社野崎電気商会	7180002033916	施設修繕費	28	一般競争契約 (最低価格)	5		
2	有限会社野崎電気商会	7180002033916	施設修繕費	20	一般競争契約 (最低価格)	2	88.2%	
3	有限会社野崎電気商会	7180002033916	施設修繕費	0	随意契約 (少額)	-		
4	株式会社ニシケン	5120101037296	施設修繕費	32	一般競争契約 (最低価格)	19	68.8%	
5	株式会社ニシケン	5120101037296	施設修繕費	0.2	随意契約 (少額)	-		
6	東京電力エナジーパートナー株式会社	8010001166930	電気料	15	一般競争契約 (最低価格)	2		
7	東京電力エナジーパートナー株式会社	8010001166930	電気料	8	一般競争契約 (最低価格)	2		
8	東京電力エナジーパートナー株式会社	8010001166930	電気料	6	一般競争契約 (最低価格)	2		
9	株式会社イー・アール	8050001025728	車両誘導等業務委託	24	一般競争契約 (最低価格)	1		
10	三菱電機システムサービス株式会社	1010901011705	施設修繕費	13	一般競争契約 (最低価格)	3	69.2%	
11	三菱電機システムサービス株式会社	1010901011705	施設修繕費	10	一般競争契約 (最低価格)	5	69.9%	
12	アズビル株式会社	9010001096367	施設管理・運営業務(3年度 国庫債務負担行為)	23	一般競争契約 (最低価格)	1		
13	東神産業株式会社	8020001023833	車両誘導等業務委託	22	一般競争契約 (最低価格)	3		
14	株式会社ルート・ワン	8180001057568	車両誘導等業務委託	11	一般競争契約 (最低価格)	1		
15	株式会社ルート・ワン	8180001057568	車両誘導等業務委託	9	一般競争契約 (最低価格)	1		
16	キョウワセキュリオン株式会社	7380001000401	車両誘導等業務委託	10	一般競争契約 (最低価格)	3		
17	キョウワセキュリオン株式会社	7380001000401	車両誘導等業務委託	9	一般競争契約 (最低価格)	2		
18	株式会社KSP・WE ST	3011101004398	車両誘導等業務委託	17	一般競争契約 (最低価格)	3		

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	イービストレード株式会社	6010001068278	随時保守	25	一般競争契約 (最低価格)	1		
2	イービストレード株式会社	6010001068278	随時保守	18	随意契約 (公募)	-		
3	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置等の点検及び校正	11	随意契約 (公募)	-		
4	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置等の点検及び校正	10	随意契約 (公募)	-		
5	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置等の点検及び校正	9	随意契約 (公募)	-		
6	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置等の点検及び校正	6	随意契約 (公募)	-		
7	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置等の点検及び校正	3	随意契約 (公募)	-		
8	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置等の点検及び校正	2	随意契約 (公募)	-		
9	東芝電力放射線テクノサービス株式会社	3020001036162	放射性物質検知装置等の点検及び校正	1	随意契約 (公募)	-		
10	Smiths Detection Germany GmbH	5700150015680	定期保守	22	随意契約 (公募)	-		
11	Smiths Detection Germany GmbH	5700150015680	随時保守	0.6	随意契約 (少額)	-		
12	Smiths Detection Germany GmbH	5700150015680	随時保守	0.5	随意契約 (少額)	-		
13	Smiths Detection Germany GmbH	5700150015680	随時保守	0.1	随意契約 (少額)	-		
14	Smiths Detection Germany GmbH	5700150015680	随時保守	0	随意契約 (少額)	-		
15	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	4	随意契約 (公募)	-		
16	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.5	随意契約 (少額)	-		
17	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.4	随意契約 (少額)	-		
18	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.4	随意契約 (少額)	-		
19	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.4	随意契約 (少額)	-		
20	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.4	随意契約 (少額)	-		
21	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.3	随意契約 (少額)	-		
22	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.3	随意契約 (少額)	-		
23	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.3	随意契約 (少額)	-		
24	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.2	随意契約 (少額)	-		
25	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.2	随意契約 (少額)	-		
26	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.2	随意契約 (少額)	-		
27	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.2	随意契約 (少額)	-		
28	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.2	随意契約 (少額)	-		
29	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守	0.2	随意契約 (少額)	-		
30	株式会社IHI検査計測	4010701000913	随時保守(3件)	0.4	随意契約 (少額)	-		

(注)落札率については、同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため記載していないものがある。

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	A	株式会社IHI ファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約	529	随意契約 (公募)	-		
2	A	株式会社IHI ファイナンスサポート	4010001124611	既存機器に係るリース契約	454	随意契約 (公募)	-		
3	B	アズビル株式会社	9010001096367	施設管理・運営業務	67	一般競争契約 (最低価格)	1		
4	B	株式会社ナショナルメンテナンス	9160001008547	施設管理・運営業務	14	一般競争契約 (最低価格)	2		

(注)落札率については、同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため記載していない。